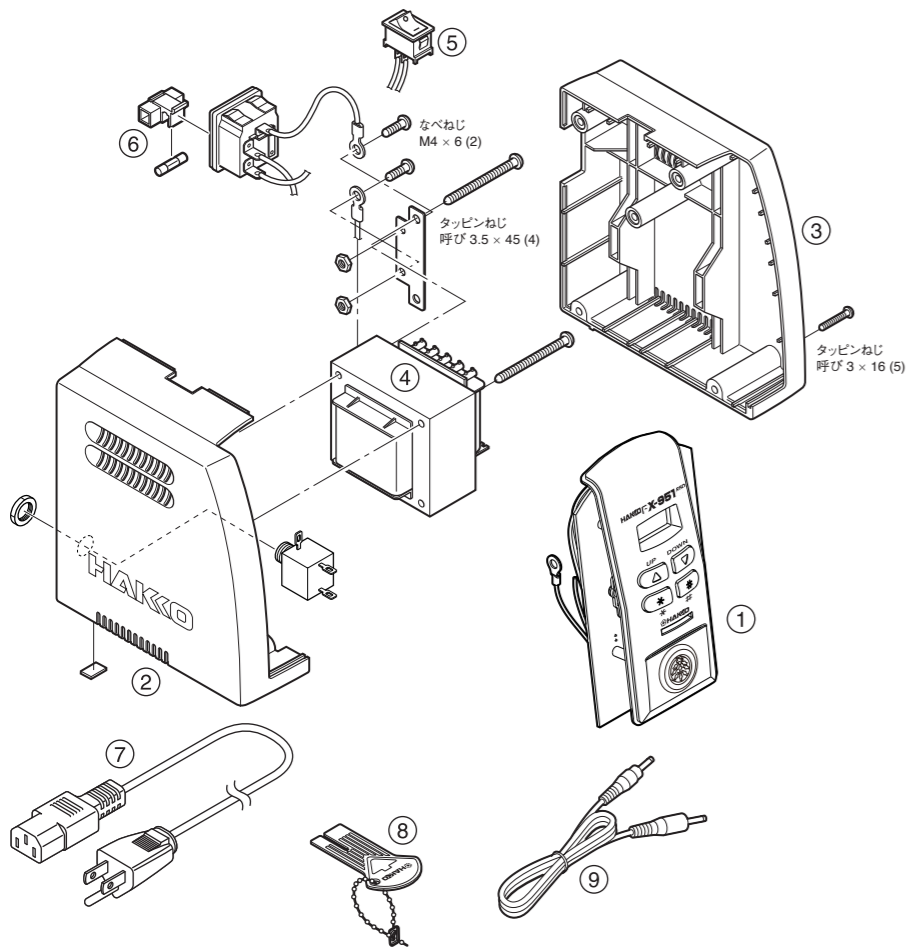


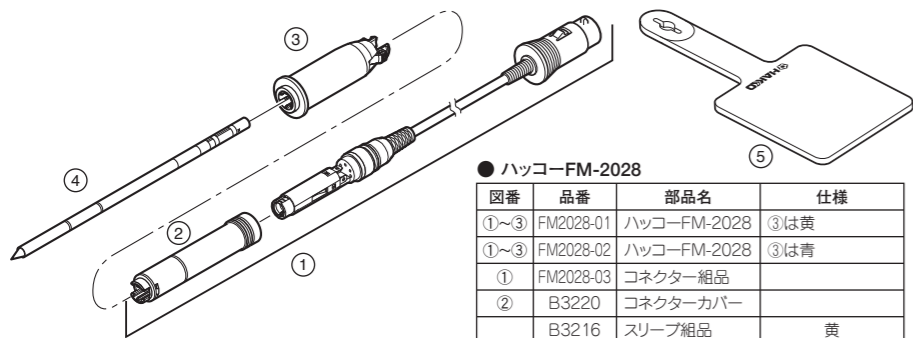
1. 分解図・部品リスト



● ハッコー-FX-951 ステーション

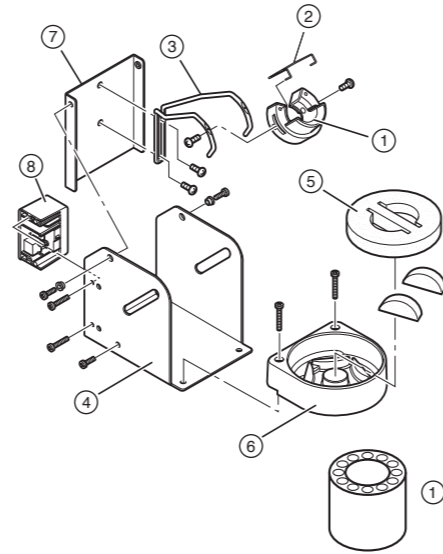
図番	品番	部品名	仕様
①	B3732	フロントパネル組品	
②	B3255	ケース / 左	ゴム足付
③	B2978	ケース / 右	ゴム足付
④	B2979	トランス	100V
⑤	B2852	電源スイッチ	
⑥	B2403	ヒューズ / 250V-2A	100V

図番	品番	部品名	仕様
⑦	B2387	電源コード	2極接地型
⑧	B2972	カード	
⑨	B3253	中継コード	



● ハッコー-FM-2028

図番	品番	部品名	仕様
①~③	FM2028-01	ハッコー-FM-2028	③は黄
①~③	FM2028-02	ハッコー-FM-2028	③は青
①	FM2028-03	コネクタ組品	
②	B3220	コネクタカバー	
③	B3216	スリーブ組品	黄
	B3217	スリーブ組品	橙
	B3218	スリーブ組品	青
	B3219	スリーブ組品	緑
④		こて先	裏面参照
⑤	B2300	耐熱パッド	



● こて台

図番	品番	部品名	仕様
①~⑧	FH200-02	こて台	スポンジ付

● こて台用パーツ

図番	品番	部品名	仕様
①	B3001	口金	ねじ付
②	B2791	こて先固定スプリング	
③	B3248	口金ホルダー	
④	B3251	こて台ベース	ゴム足付
⑤	A1536	クリーニングスポンジ	
⑥	B3249	クリーナーベース	ゴム足付
⑦	B3250	ステア	
⑧	B3252	スイッチケース組品	

● オプション

図番	品番	部品名	仕様
①	B2756	こて先置き台	

2. パラメーター設定

工場出荷時には次の設定でセットされています。

℃/Fの切換え	℃
パワーセーブ	0分
下限設定温度	150℃
OFFSETフリー設定	40
設定温度	350℃
ブザー音設定 (C-E音、S-E音)	ON
ブザー音設定 (設定温度到達音)	ON

● パラメーター入力モード

1. ℃ (摂氏)、°F (華氏) の切換え

- 電源スイッチを切ります。
- カードをステーションに差し込みます。
- ▲ と ▼ ボタンを同時に押しながら電源スイッチを入れます。
- ▲ と ▼ ボタンを押し続けます。[F] (摂氏) または [C] (華氏) が表示されればパラメーター入力モードに入っています。

- ▲ または ▼ ボタンを押すと [F] または [C] に交互に変わります。
- * ボタンを押すと表示が決定され、パワーセーブの入力に移ります。

2. パワーセーブ設定

はんだこてをこて台においてからパワーセーブ機能が働くまでの時間を設定します。

【注記】

パワーセーブ機能を使用しない場合は、中継コードでこて台とステーション本体を接続しないでください。

【パワーセーブ 例】

- 2 0 スリーブ (こて台に置いた直後)
- 2 10 スリーブ (こて台に置いて10分後)
- 2 30 オートパワーシャットオフ (こて台に置いて30分後)

【注記】

パワーセーブ機能は1分単位で設定できます (最長30分)。

- スリーブ機能が働くと、こて先の温度が下がりはじめます。
- [SLP] の時は、いずれかのボタンを押すかこて台からはんだこてを取り出すことでヒーターへの通電は再開されます。

【注記】

- 設定温度が300℃/570°F未満の時にはスリーブ機能は働きません。
- オートパワーシャットオフ機能が働き、ヒーターへの通電が停止した場合、ブザーが3回鳴ります。
- [---] の時は、はんだ付けを再開するには通電スイッチを一旦オフにし、再度オンにしてください。

3. 下限設定温度入力

下限設定温度入力とは

- センサー温度が設定温度より下限設定分、低くなった場合にエラー表示し警報ブザーが鳴ります。センサー温度が設定範囲内に戻ればブザーは停止します。

- 下限設定温度の入力に入ると3桁目が点滅します。以降、温度設定の要領で数値を入力、決定します。
 - 下限設定温度範囲 (左表参照) を超える数値を入力すると、再度、3桁目の入力に戻りますので正しい数値を入れ直してください。
 - 決定後、次のオフセットフリー設定モードに移ります。
- (例) 設定温度が350℃で下限設定温度が100℃の場合、温度が250℃まで低くなった時、警報ブザーが鳴ります。

下限設定温度範囲
摂氏: 30~150℃
華氏: 60~300°F

4. オフセットフリー設定モード

- オフセットフリー設定モードに移ると [4 0] か [4 1] が表示されます。
- [4 0] : カードを差し込まないとオフセット値入力できません。
- [4 1] : カードを差し込まなくてもオフセット値入力できます。
- ▲ または ▼ ボタンで [4 0] か [4 1] を選択後 [*] ボタンを押します。

ハッコー-FX-951は6つのパラメーターを持っています。

- 温度表示℃/F切換え
- パワーセーブ
- 下限設定温度
- オフセットフリー設定モード
- ブザー音設定 (C-E音、S-E音)
- ブザー音設定 (設定温度到達音)

いったんパラメーターモードに入ると以下の順に設定されます。全てのパラメーターが設定された後、通常の動作に戻ります。

5. ブザー音設定 (C-E音、S-E音)

- センサーエラー、はんだこてエラー時のブザー音設定モードに移ると [5 0] または [5 1] が表示されます。
- [5 0] : エラー音が出ません。
- [5 1] : エラー音が出力されます。
- ▲ または ▼ ボタンで選択し [*] ボタンを押します。

6. ブザー音設定 (設定温度到達音)

- 設定温度到達時のブザー音設定モードに移ると [6 0] または [6 1] が表示されます。
- [6 0] : はんだこてが設定温度に到達してもブザーは鳴りません。
- [6 1] : はんだこてが設定温度に到達するとブザーが鳴ります。
- ▲ または ▼ のボタンで選択し [*] ボタンを押します。パラメータ入力モードが終了すると、通常の制御開始します。

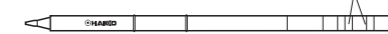
3. 点検

▲ 警告

特に指示がない限り、下記の手順は電源スイッチを切り、電源コードを抜いて行ってください。

■ ヒーター・センサー切れ

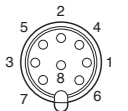
この間のヒーター・センサーの抵抗値を測定します。



ヒーターとセンサーに電氣的異常がないことを確認してください。ヒーターとセンサーの抵抗は、常温 (15~25℃:59~77°F) で測定してください。正常値は8Ω±10%です。抵抗値が異常な場合には、こて先を交換してください。

■ アースラインの点検

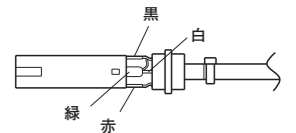
- こて接続コードのプラグをステーションから外します。
- ピン2とこて先箇の抵抗値を測定します。
- 抵抗値が2Ω (常温時) を超える場合、こて先のメンテナンスを行ってください。それでも下がらない時は接続コードの断線を調べてください。



■ 接続コード断線の調べ方

- こて先とスリーブ組品を取り外します。
- ハッコー-FM-2028の前側部分を左に回してカバーを取り外します。
- コネクタとソケットリード線の間の抵抗を次の通り測定します。

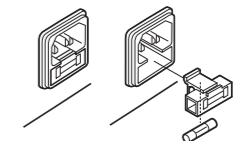
- ピン1 - 赤
- ピン2 - 緑
- ピン3 - 黒
- ピン5 - 白



抵抗値が0Ωより大きいか、または∞の場合、ハッコー-FM-2028を交換してください。

■ ヒューズ交換方法

- 電源コードをインレットより引き抜きます。
- ヒューズホルダーを引き抜きます。
- 新しいヒューズと交換します。
- 元通り組み立てます。



4. エラー表示

● センサーエラー



センサー/ヒーター切れ (センサー回路を含む) の可能性がある場合 [S-E] を表示し、通電をストップします。

▲ 注意

こて先が正しく挿入されていない場合にもセンサーエラーとなります。

● 下限設定温度エラー



センサー検出温度が設定温度より下限設定分、低くなった場合に、[H-E] が表示され、警報ブザーが鳴ります。こて先温度が設定温度範囲内に上昇すれば、ブザーは鳴り止みます。

【例】

設定温度が400℃/750°Fで、下限設定温度が50℃/100°Fの時、ヒーターは通電されているにもかかわらず、温度が低下し続け、最終的に左に示す値より低下した場合、表示される値が点滅してこて先温度が低下していることを示します。

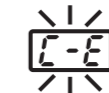
例: 350℃ (400℃-50℃)
設定温度 ↓ 下限設定温度
OR
650°F (750°F-100°F)
設定温度 ↓ 下限設定温度

● ヒーター端子短絡エラー



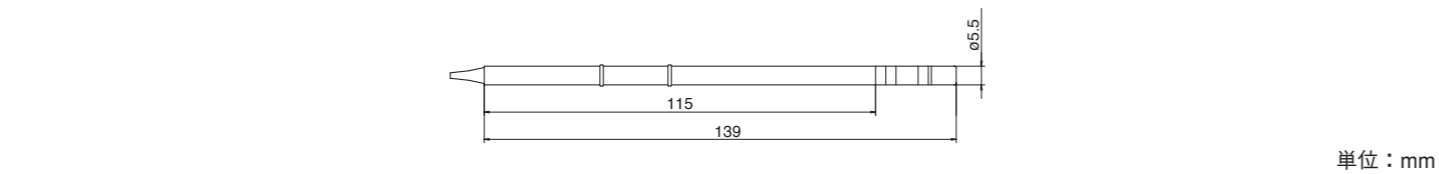
こて先が間違った方向に挿入されたり、この商品では使えないこて先が挿入されたり、コネクタとの接続部に異物が混入したりしていると、[HSE] が点滅表示され、警報ブザーが連続して鳴ります。

● はんだこてエラー



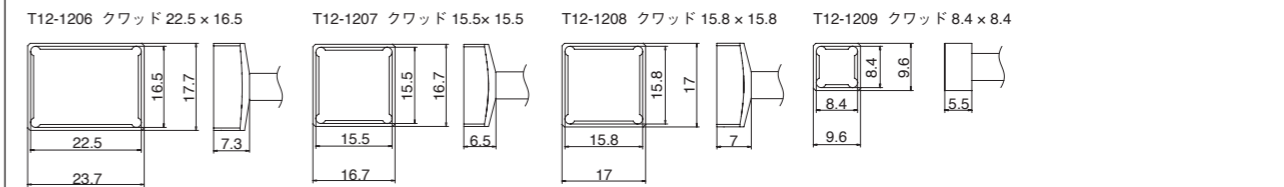
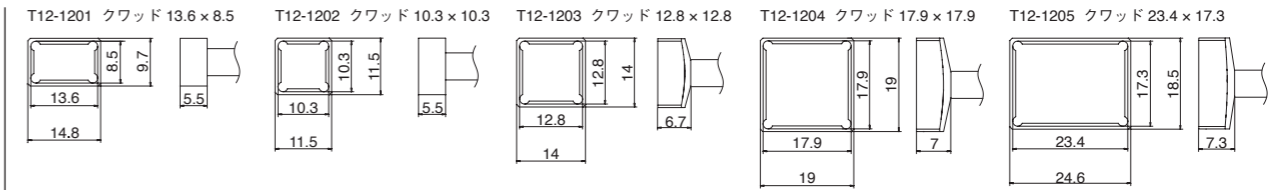
こて接続コードがステーションに接続されていないか、間違ったはんだこてが接続されると、[E-E] が表示されます。

5. こて先の種類

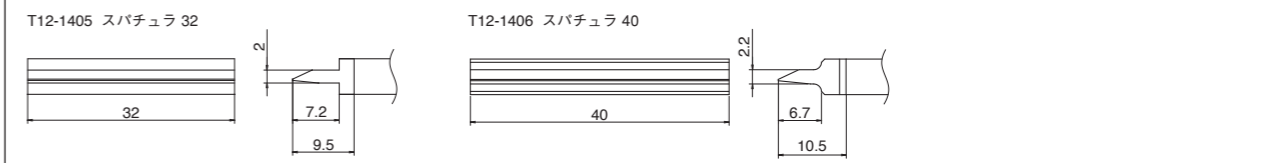
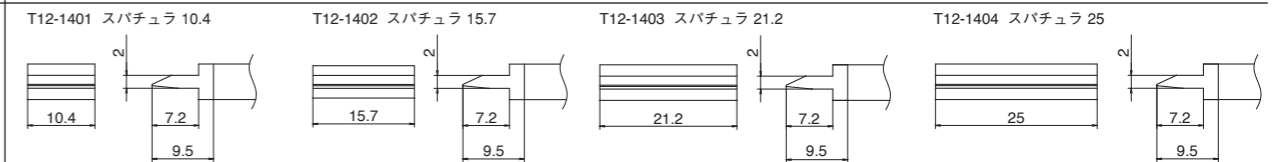


	T12-B B型	T12-B2 0.5B型	T12-B3 0.7B型	T12-B4 0.4B型	T12-BL BL型
B型					
BC型	T12-BC1 1BC型 T12-BCF1 1BC型 面のみ	T12-BC2 2BC型 T12-BCF2 2BC型 面のみ	T12-BC3 3BC型 T12-BCF3 3BC型 面のみ		
C型	T12-C08 0.8C型	T12-C1 1C型	T12-C4 4C型 T12-CF4 4C型 面のみ		
D型	T12-D08 0.8D型	T12-D12 1.2D型	T12-D16 1.6D型	T12-D24 2.4D型	T12-D4 4D型
I型	T12-I I型	T12-IL IL型	T12-ILS ILS型		
J型	T12-J02 0.2J型	T12-JL02 0.2JL型	T12-JS02 0.2JS型		
K型	T12-K K型	T12-KF KF型	T12-KL KL型	T12-KR KR型	T12-KU KU型
トンネル	T12-1001 トンネル 5.1×4.6	T12-1002 トンネル 5.1×10.4	T12-1003 トンネル 9.5×18.3	T12-1004 トンネル 9.5×15.8	T12-1005 トンネル 9.5×13.2
	T12-1006 トンネル 6.9×11.4	T12-1007 トンネル 7.9×18.8	T12-1008 トンネル 19.5×10.2	T12-1009 トンネル 13.4×20.5	T12-1010 トンネル 19.5×12

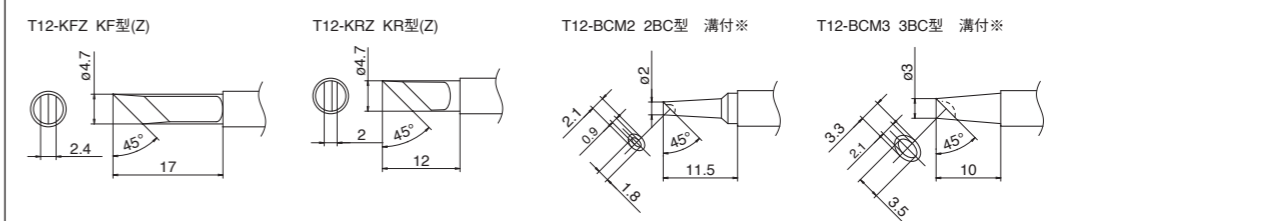
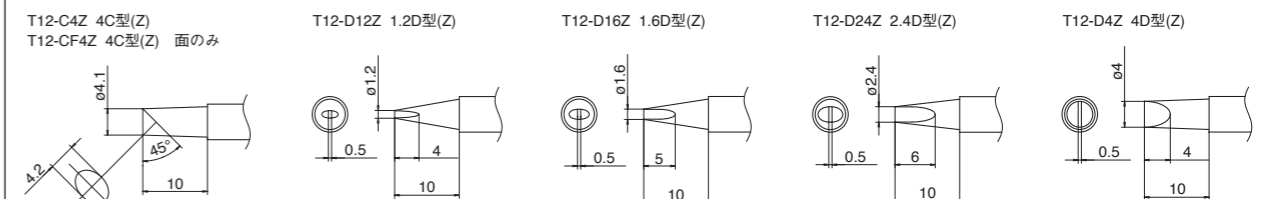
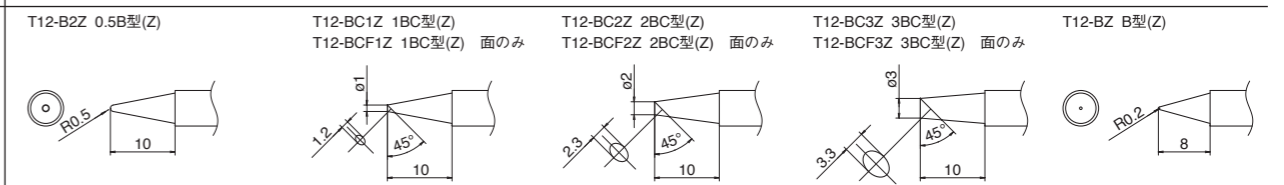
クワッド



スパチュラ



特殊加工タイプ



高熱容量タイプ

